昭和47年6月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 1番・〒754—12
印刷 阿知須砂郷よしの印刷

広報あじす

No.247

町の住民登録人口
(47年5月31日現在) 前月比
世帯 2,004世帯 0
人口 8.027人 −29
(男3.795人 女4.232人)
(国勢調査昭和45年10月1日)
世帯 2.008世帯
人口 8.027人
(男3.730人 女4.305人)

県が自然を守る保護条例を制定

美しい自然を守るため県では「山口県自然保護条例」を制定し、公布しました。自然保護のほど、をすすめるとともに、自然をこわす行為を防止し健全な生活環境を確保するのが目的です。

このため自然保護の責任を明らかにし、保護地区を指定し、この地区での工作物の新築、木材伐採宅地の造成は県知事に届出ることになりました。違反者には罰則も適用されます。

井関川沿いの草刈りをする赤迫老人クラブ員

美しい花 愛する心

手本は赤迫老人クラブ

井関川沿いに咲いた色とりどりの花。町外からの来訪者は一様に目をみはらせていますが、これには多くの町費や職員の力が注がれています。それに町民の花を愛するがきれいな花を咲かせているのだといえましょう。

ところが赤迫老人クラブのように花や木のまわりの草とり雑仕をするものもおれば、町外から来て花木を持ち逃げする人もおります。町では井関川沿いや岡山墓地公園を緑地として管理条例をもつて保護育成につとめています。お互が花を一本でも多く咲かせるように力を合わせたいものです。

なお、この地区に花木を荒すと町緑地管理条例にふれます。もしそんな人を見つけられた場合は役場か警察署に連絡ねがいます。

花いっぱいのために……
さし木の適期

六月はさし木をするに一ばんよい時期です。六月から七月上旬までにさし木をすると根がよく伸びます。床は鉢箱を利用すると便利です。ツツジ類なら一箱で八十本くらいはさすことができます。

床土は通気や水持ちがよいものそして肥料分の少ないものがよろしい。深さは浅い鉢の一分の一～三分の一くらい。一週間くらいは少しずつたびび水を与えましょう。十月ごろに仮植するか春までおいて定植します。

「つゆ」の入り

暦の上では立夏(ことしは五月五日)から立秋(八月七日)の前日までを夏といいますが、天文学では夏至(六月二十一日)から秋分(九月二十三日)までを夏としています。この地区の季節からいけば天文学的の方がぴったりのように思えます。

しかし、その前にはいつものように梅雨期を通らなければなりません。ことしは六月十一日が「つゆの入り」です。これを前後して一カ月ばかりうっとおしい日が続きましょう。大雨による被害の防止、雨降りの日の交通事故防止、それに農繁期の農業の取扱いなど気をつけたいものです。

「燃えないごみ」
=月曜日に収集=

今月のテーマ

住宅地域のごみは町がお金を払って清掃業者に委託していますが、最近、ごみの量がふえたので、捨て方が悪いため回収するのに手間どっています。このため捨て方をもっと考えてほしいと訴えています。

現在、町が設置しているごみ溜めは二十カ所あります。そのうち阿知須校区には九カ所あり、毎日回収しています。

しかし、年々、ごみの量がふえしかも大きくて燃えにくいものもたくさんでるようになっているため、回収する能力も追いつかなくなっています。したがって燃えやすいもの、腐りやすいものは毎日回収し、燃えないものは月曜日に集めるようにしています。

このため①あきカン、あきびんなど不燃物は日曜日にまとめて出し、日ごろは出さないようにお願いします。②建築用材、草木、大型の家庭電気製品は直接、岡山のごみ焼却場までお運びください。③残飯、残菜類はけが出て悪臭が出たり、ウジやハエが発生するとになりますので、必ずビニール袋などに入れて、夕方から翌朝六時までに出すようにご協力をお願いします。

二輪車に乗る時は必ずヘルメットを

五月一日から自動二輪車(時速四十キロ以上)に乗るときはヘルメットをかぶることが義務づけられました。またうしろに乗ってもらう人もヘルメットをつけなければなりません。これは取締まられるからかぶるのではなく、交通事故から自分を守るためのものです必ず守りましょう。

なお、原付は制限時速三十キロのため義務づけられてはいませんが、できるだけ着けるように心掛けましょう。

お知らせ

個人通帳には組合が払戻した残金を立替えのいる老人医療費

七十歳以上の老人医療費は一月から国・県・市町村が負担することになり、個人負担はなくなりました。しかし①医療機関の窓口で立替えた②しかも、そのお金より銀行に払込まれたお金がはるかに少ない、などの問合わせがありますが、これは次のような事情です

つまり、保険の種類によって立替えるもの(桃色の資格証=大きな会社などが独自で健康保険組合をつくっているところや、公務員国鉄など任済組合加入者)と、立替えなくてすむもの(緑色の資格証=国民健康保険、日雇保険、船員保険、中小企業が始んどの政府管掌保険)の二とおりあります。

立替えのいる保険は医療の半額を医療機関に払いますが、その支払い額の何割かは保険組合から被保険者に支払われるので、あとの残額を国・県・市町村が負担して支払者の個人通帳に払込むことになるわけです。

例えば医療費の総額が一万円だったとすると五千円は保険が負担し、あとの五千円を個人が支払います。しかし、その個人支払い分も実は組合が三千円を負担し、残り二千円を個人が支払います。深さは浅い鉢の一分の一～三分の一くらい。一週間くらいは少しずつたびび水を与えましょう。十月ごろに仮植するか春までおいて定植します。

六月中に現況届を
児童手当を受けている人

児童手当を受けておられる人は六月中に、町長に「児童手当現況届」を提出願います。

この児童手当は三人以上の児童を養育している人に対し、三人目以降(今年度は三人目以上が満五歳未満)の児童一人当り毎月三千円を年一月から支給することになっているものです。

しかし、所得が年間二百万円以上の人には支給されないので、この受給資格を確認するため、毎年一回、届けをすることになっているものです。

現在、本町の該当者は四十二人です。現況届は厚生課へ印鑑をもってお出かけください。六月一日から十五日までです。

ツ反応注射にとうぞ
六歳未満の幼児を対象

生後三カ月以上六歳未満のお子さんを対象に次の日程でツベルクリン反応注射をおこないます。

(注射)
6月12日 井関小学校
13日 町役場
(反応・BCG接種)
14日 井関小学校
15日 町役場

無料で、いずれも午後一時半から三時半までです。

最後のチャンスです
国民年金の納め忘れを救う

あなたは国民年金の掛金を一年以上納め忘れているというようなことはありませんか、もし、そうだったら今月中に納めておきましょう。いま納めるとこれまで掛けたのが無効にならずにすみ、将来多くの年金を受けることができます。

国民年金は社会福祉政策の一つとして国が続けているものですがその中の一つに「老齢年金」制度があります。

これは二十五年以上保険料を納められた人には、六十五歳になられた時から死ぬまで毎年お金を差上げようとするものです。しかしこの制度ができたのが三十六年四月だったため、そのときすでに一定の年齢にあった人(昭和五年四月一日以前に生まれた人)には十年以上二十四年以下の納付期間でも受けられるという特別があります。

このため、十年以上納め、六十五歳に達した人には昨年から年額六万円の年金が支給されています。この保険料を途中から納めておられない人もあります。

これは納付期限から二年以内に納めないとそれまで納めたのが無効になるというきまりがあり、折角それまで納めたのが無駄になります。

そこで、こうした人たちを救うため本年六月末日までに、まとめて納めた人には、特別に受給資格を認めようということになっています。

これまで納めるのを大儀がっていた人、あるいは忘れていた人には最後のチャンスです。老後に少しでも多くの年金が受けられるように継続されるのをおすすめします。保険料は一カ月四百五十円です。

なお、この老齢年金は納めた月数によって受ける金額が違います

犬を放さないよう！
農作物を荒し野鳥を襲う

最近、農作物など犬によって荒されるという苦情が多く寄せられています。野良犬ばかりでなく飼い犬によるものもあるようです。

また、本町は“花と緑と野鳥のふるさと”をめざして、自然保護と育成につとめていますが、これらの犬がキツネの他、野鳥を襲うこともあります。

このため、飼い主は犬を放さないよう、そして農作物や野鳥など被害の出ないようご協力をお願いします。

町県民税の分割納付
希望者は申出を

町県民税の納期は六、八、十、一月の四回ですが、経済的に納めにくい人には月別の納付も認められます。希望者は納税組合長を通じて六月二十五日までに町税務課へお申出ください。

県の上級職員採用試験

▽職種=行政、社会福祉、獣医、化学、衛生監視、技術系
▽資格=昭和十八年四月二日から二十六年四月一日までに生まれた大学卒業者、または見込み者
▽試験=一次七月二十三日、二次八月上旬。願書締切り六月二十五日。
▽詳細は県人事委員会(山口市大手町六一五)か町総務課へ。

毎週みんなで歌おう
山びこの会が会員募集

町民合唱団山びこの会では、歌に興味を持っておられる方、夢の仲間と大きな声で思いきり歌ってみたいという方の入会をお待ちしています。

十一中野昭さん(寺河内出身・医師)は広報紙送料と二千円を町に寄付されましたが、この参加記念として一万円を町社会福祉協議会に寄付されました。

善意はここに

中野立吉さん(鋳地区)はこのほど星清掃奉仕団として上京されましたが、この参加記念として一万円を町社会福祉協議会に寄付されました。

十一中野昭さん(寺河内出身・医師)は広報紙送料と二千円を町に。

私のひとこと
街頭漫画

停めた車のエンジンをかけっぱなし、排気ガスをまき散らしながら買物をしている人を見かける。この車はエンジンを止めたら、二度とかからないのだろうか？

他の車の邪魔になるのを承知しながら、自分の家の前に車をとめておきたがる人がいる。車は家のアクセサリーであり得たのは、ひとむかし前のこと。

交通頻繁な街中での長々とした立話。車がすくそばまで来て通れないので停ってても、ほんの申訳け程度に、二、三十センチ移動するだけで話に夢中。特に街のかどや橋のたもとでなければ話せないことでもあるのだろうか？

おい、ひとこと多いぞ！

(寺河内 野村 康三
交通安全協会長)

6月の予定行事

9日 老人大学講師 中尾町長(後1時半・阿小)
11日 町民ハイキング(前八時・役場・豊田町の華山へ)
12日 豚丹毒の予防接種(巡回)
13日 定例乳児検診(後1時)
13・14日 福祉年金定時届
16日 幼児学級(後1時半)
日本脳炎予防接種(後1時半・東条公民館
18日 青年文化教室料理の部開講式および実習(前9時半・阿中料理教室)
22日 豚コレラの予防接種(巡回)
30日 三種混合予防接種(後1時半)
◎妊婦学級－毎週金曜日午前十時～正午
〔会場の記入のないものはいずれも町役場〕

(とじておくと便利です)

住民参加で非行を防ごう

保護司会や更生保護婦人会が努力

七月一日は「更生保護の日」です。また、この日から一ヶ月間は「社会を明るくする運動」がくりひろげられます。

この運動は犯罪の防止と犯を犯した人たちの更生について理解を深めると共に、それぞれの立場において力を合わせて犯罪のない明るい社会を築こうとするのがねらいです。

ことしは「住民参加による青少年の非行防止」を重点目標にしており本町では保護司会や更生保護婦人会などが中心となって運動をすすめます。

七月上旬には山口地区保護司会の総会を本町で開く予定にしています

保護司 は罪を犯したあと社会復帰する人たちの相談相手になったり再犯防止の指導をしたりする人法務省管轄の保護観察所長が委嘱することになっており、本町には野上霞道、片山春貴、部坂充磨、上野ナカ、福岡ユミさんら五人がこの役に当っておられます。

更生保護婦人会 は犯罪防止や、犯罪者の更生を婦人としての善意で進めていこうと守る人たちの集り。会員同志でお金を出し合い、犯罪や青少年の非行を防ぐ運動をしたり、再起をはかる人たちあるいはそうした団体に資金援助をしたりしています。本町の会員五十五人。会長は中尾菊子さん。地区の活動としては孤児院の慰問保護会へ寝具の寄贈などしています。

こうした人たちは、とかく社会の日陰で善そうする人を、さらに陰から愛の手を伸ばそうとするわけで、一般の理解と協力が望まれるところです。

たばこは町内で

公庫の住宅資金貸します

住宅金融公庫では四十七年度の個人住宅の最山漁村住宅の建設資金を貸付けるための申込みを受付けています。今年度は①自分の家の建設の促進をはかるため一戸当りの融資額を大幅にふやす②老人対策の一環として老人（六五歳以上）が同居する場合は構造別融資額の最高額に二十万円を割増し融資するなどが特長です。

（個人住宅）▽受付期限＝住宅資金だけの場合九月三十日まで。住宅と土地資金、または老人同居割増しの場合七月三十一日まで▽融資を受ける住宅＝住宅部分の床面積が三千平方メートル（約九坪）以上百二十平方メートル（約三六坪）以下▽条件＝土地の準備ができていて自分の住宅を必要とする人。月収が当初の償還金の六倍以上ある人。老人同居割増し希望の場合は六十五歳以上の老人と同居すること、同居予定の親族等がいること、住宅部分の床面積が八十平方メートル以上であることなどです。

申込みは金融機関へ。

学んだり楽しんだり

社会教育学級

↑一、二、三……ダンスを楽しむ婦人学級生

↑老いた顔に笑いが……老人大学

最近・生涯教育・といいことばがよく使われます。人は生まれて死ぬまでが勉強期間でもあり、学校を卒業した人たちも自分を生かすために何らかの勉強を続けていこうというのがねらいです。

その中には仕事のための勉強、趣味を伸ばすもの、あるいは実益をねらうものなどさまざまですがたえず自分を磨こうとする気持ちをもち続けていたものです。

ところで町が主催する社会教育講座は全部で六つ、そのうち七つは毎月一回開催の計画ですが、今年度の講座は順調にスタート、楽しい雰囲気の中に続けられています。中でも婦人学級（八十人）は民謡やフォークダンスを最初の日に講習、次回から課題の前後にみんなで楽しもうという意向。また老人学級（六十歳以上）約八百人のうち初人大学は町内の老人クラブ加入者日の五月二十三日には一百余名が出席するほどの盛況さ。中には補聴器をかけて講師の話を熱心に聞く人の姿も数多く見受けられました。

名講座の中込みを見ると、青年学級教育（一般教養と料理）三十、婦人学級約八十、家庭教育学級五十、幼児学級五十、老人大学三百人でこれらは月一回ずつ講座をもち一般の常識を高めるための話が行なわれます。

話題あれこれ

男子は優勝　女子は三位

バレーボール同好会

宇部市バレーボール連盟主催の春季九人制バレーボール大会が五月二十二日宇部で開かれましたが、これに阿知須のバレーボール同好会が参加、男子は優勝、女子は三位という好成績でした。

この日の参加は男子十七、女子七チームで、そのほとんどが宇部市内の事業所のチームでした。優勝した男子チームの選手と戦績は次のとおり。

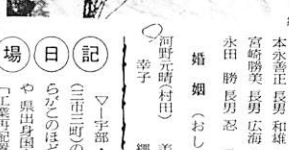
一回戦　阿知須2－0宇部白球会
二回戦　〃　2－0宇部鉄工所
準決勝　〃　2－1中央研究所
決　勝　〃　2－0興産本社

大辰哲、長尾建樹、藤田敏彦、西村政、藤本秀雄、岩村比登志、松永義夫、藤井和男、田林敏彦、辻田修、辻田功、古川敏男

（写真は同好会の選手たち）

老人ホームは冷暖房が完備

秋楽園の一部を改築



養護老人ホーム「秋楽園」＝秋穂町＝の木造建物が古くなり、このほど一部が鉄筋コンクリート建に改築されました。

これはお年寄りが寝起きする寮が一棟（四十人分）と事務室など管理棟が一棟、それに調理室、静養室、浴場が含まれています。総工費は四千五百万円。そのうち二千六百四十八万円を共同設備者の山口市、徳地、秋穂、美東、秋芳小郡、阿知須の各町が分担しました。

同園の収容定員は百人で、現在九十五人が入っており、阿知須町の出身者も六人含まれています。

新しい建物は冷暖房つきです。

（写真は新築の寮）

人

芳野茂人さん

行政相談員は行政管理庁、人権擁護委員は法務省が委嘱する非常勤のいわば相談役、そして走り使いでもある。一般の人が直接、役所を訪れるのは何か困苦しいという感じがあるので、その人たちの代弁者になってもらおうという趣旨で設けられた制度。本町でこれまで江木悦蔵さんが長年担当してきたが、二月に死去したのその後任として委嘱されたものである。

○福岡県の炭鉱どころ嘉穂郡に生まれ、福岡商業学校卒業後、福岡市役所に二年勤め、昭和六年末に本町に移った。その後、宇部市役所へ二十年近く勤めて三十八年に退職、現在、民生委員（任期は三年）の二期目をつとめ、本町民生委員の代表をつとめ、本町民生委員の代表

談話委員　相談員　政擁護　行人

○「この職は秘密を守ることが規定されている。だから安心して相談に出かけていただきたい。悩みのない、不満の少ない生活へのかけ橋となりたいと思っています」家は恵比須区小野田市須恵小学校に勤める長男夫婦と二人の孫、それに奥さんの六人家族。趣味は特にないが「それも勝負とかきらいだから」

○本町で行なう広報の役にもなる。

○一二月月一度だが、それには死亡者が出なければ幸いだともいえる総務の役にある。

慶弔録

出　生（おすこやかに）

父の氏名　続柄　子の名　月日　部落

上野満元　一男　克次　4・18　寺河内
田辺一則　長男　巧美　4・29　岩西
田中作蔵　長女　芳子　4・26　引野
中野　進　長男　誠也　5・5　小西
古川文明　長男　宏　5・10　浜表
上野　宏　長女　あすみ　5・16　細南
古浜勝哲　長女　礼子　5・15　小東
本永善正　長男　和雄　5・19　浜表
宮崎勝美　長男　広海　5・23　寺内
永田　勝　長男　忍　5・24　恵比須

婚　姻（おしあわせに）

河野正晴　幸子　（村田）　美弥都美東町　細高
上田中博　君子　（藤井）　光恵（村田）　宇部市東岐波
福井県武生市　日西
樽山芳男　礼子　（宮川）　宇部市神宇部　砂一
隅野哲彦　みつえ（兼重）　宇部市東岐波　岡
ツルエ（藤田）　北祝　野口
吉松信正　喜美江（西田）　山口市秋穂二島　瀬戸　豊　徳子（福岡）　宇部市神宇部　浜表
岡村次男　美代子（藤井）　宇部市小串　築地　砂三
上野満元　芳江（久都内）　宇部市小串　杖川
田中作蔵　美枝子（伊藤）　山口市野田　日東
中野　進　山口市嘉出　細北
古川文明　上東憲二　三代（宮崎）　宮崎県北諸県郡　岩上
上野　宏　惠子（西竹）　宇部市東岐波　日西
古浜勝哲　惠子（田中）　宇部市東須恵
平野周雄　広島県安芸郡　岩辻
本永善正　順子（河村）　浜表　美弥都美東町
宮崎勝美　久美子（岡沢）　小西　愛知県知多郡
永田　勝　民江（荒川）　岩国市行波
浜表　宇部市東岐波
辻野一秋　光恵（村田）　宇部市東須恵
福井県武生市　日西
樽山芳男　礼子（宮川）　宇部市神宇部　砂一
隅野哲彦　みつえ（兼重）　宇部市東岐波　岡
ツルエ（藤田）　北祝　野口
吉松信正　喜美江（西田）　山口市秋穂二島　瀬戸　豊　徳子（福岡）　宇部市神宇部　浜表
岡村次男　美代子（藤井）　宇部市小串　築地　砂三
上野満元　芳江（久都内）　宇部市小串　杖川
田中作蔵　美枝子（伊藤）　山口市野田　日東
中野　進　山口市嘉出　細北
古川文明　上東憲二　三代（宮崎）　宮崎県北諸県郡　岩上
上野　宏　惠子（西竹）　宇部市東岐波　日西
古浜勝哲　惠子（田中）　宇部市東須恵
平野周雄　広島県安芸郡　岩辻
本永善正　順子（河村）　浜表　美弥都美東町
宮崎勝美　久美子（岡沢）　小西　愛知県知多郡
永田　勝　民江（荒川）　岩国市行波
浜表　宇部市東岐波
辻野一秋　光恵（村田）　宇部市東須恵
福井県武生市　日西
樽山芳男　礼子（宮川）　宇部市神宇部　砂一
中嘉久治　清子（新川）　恵比須
河内
中村美実　朝子（磯山）　宇部市東岐波
小西
宮原秀雄　貴久子（森）　砂三
日高英雄　ヨシ子（国重）　岡山県川上郡
宇部市神宇部　源河
林　昭敏　幸子（生田）　南祝　山口市佐山

死　亡（ご冥福を祈ります）

氏名	死亡月日	年齢	部落
長尾　敬介	5・2	73	河内
上田カネコ	5・4	57	中村
藤重　延市	5・5	84	旦西
竹原　シモ	5・8	77	日門松
辻野　清澄	5・12	67	岡
又野　久	5・13	62	砂三
長谷　春代	5・21	56	小南
新谷ハルミ	5・27	71	西条

短歌

第37回阿知須短歌会詠草

あきらめ樹しバツカン三羽今朝鳴り首をかしげて我を見て居り　北祝　原田　英子

橋の上に手拭とりて顔直す若布売女は意外に若し　西条　原田　双恵

畑の蓬様にまじる野茨の花は真白く匂いたたよう　砂三　藤永ミツノ

菩寺の山門入れば昔の庭猪おどしの音のこだます　北祝　部坂　秩子

春の日の深くさし入る竹群に角ぐみいでし筍いくつ　岩西　中本みちえ

友と来し新川市の人ごみに疲れて土産は買わずに帰る　岩西　中本　幸枝

ゆく春の川風つけて今朝もゆく通勤の友と自転車連ねて　岩西　中本　幸枝

平等院の壁画見落しし無念さに絵はがき買いて友におくれつ　砂一　田村　僚子

満ぶしん終りて女郎川土手の木陰につどい赤き酒くむ　浜　正司ウメノ

砂二　橋本　淑子

起きたちて朝の戸くれば甚切の声しきりなりわが窓の下　北祝　原田　英子

我が国の服に着替えてカウンターに立てばいつしか頭痛忘れつ　浜　石田サダ子

八時半ぼんぼん船の音聞ゆたくましき漁船の帰りなるらん　北祝　大野キヌエ

亡母に従い養麦を作りし吾が畑にバイパス予定の杭打たれたり　砂一　松代　二郎

記（日）場（役）

（三田二町）の市長、町長らがとのほど通産省関係や県出身国会議員らに「工業再配置促進法にもとづく・誘導地域・として当地域も指定してほしい」と陳情しました。この陳情団に中尾町長も加わり、佐藤首相にも親書しました。

これは工場が一地区だけに集中するのを避け、全国的に均衡のとれた地域開発をはかろうとするのが狙いです。そして、特にこれから工場を建てるのにふさわしいところを・誘導地域・に指定し、その地域に移転する工場には税優遇措置をしようという計画です。

▽「住民係／お客さん」そのたびに弁当箱をたたんで食堂から指定をはず予定だといわれ、もし除外されれば、今後の地域発展に影響するというのが当地域関係者の見方。それだけに強力な陳情を続けています。

▽宇部・小野田地域がねらいです。そして、特にこれから工場を建てるのにふさわしいところを・誘導地域・に指定し、その地域に移転する工場には税優遇措置をしようという計画です。

▽「住民係／お客さん」そのたびに弁当箱をたたんで食堂から指定をはず予定だといわれ、もし除外されれば、今後の地域発展に影響するというのが当地域関係者の見方。それだけに強力な陳情を続けています。

▽距年度の区長・納税組合長の研修旅行は五月九日、精進料理で名高い漢陽寺（都濃郡鹿野町）や県出身国会議員らに「工業再配置促進法にもとづく・誘導地域・として当地域も指定してほしい」と陳情しました。この陳情団に中尾町長も加わり、佐藤首相にも親書しました。

これは工場が一地区だけに集中するのを避け、全国的に均衡のとれた地域開発をはかろうとするのが狙いです。

▽「住民係／お客さん」そのたびに弁当箱をたたんで食堂から指定をはず予定だといわれ、もし除外されれば、今後の地域発展に影響するというのが当地域関係者の見方。それだけに強力な陳情を続けています。

▽宇部・小野田地域がねらいです。そして、特にこれから工場を建てるのにふさわしいところを・誘導地域・に指定し、その地域に移転する工場には税優遇措置をしようという計画です。

▽「住民係／お客さん」そのたびに弁当箱をたたんで食堂から指定をはず予定だといわれ、もし除外されれば、今後の地域発展に影響するというのが当地域関係者の見方。それだけに強力な陳情を続けています。

▽距年度の区長・納税組合長の研修旅行は五月九日、精進料理で名高い漢陽寺（都濃郡鹿野町）や・曲水の石庭・を眺め、秘伝なる精進料理に舌鼓をうち、バス一台は往復ともなごやか